

< 会 告 >

研修会名 : 第 145 回 岡放技セミナー

主 催 : 公益社団法人 岡山県診療放射線技師会

日 時 : 2022 年 11 月 13 日(日) 13:00 ~ 15:15

(受付・接続可能 12:30 ~)

場 所 : 岡山旭東病院 1F パッチアダムスホール

開催方法 : 集会(予定)および Webinar

(参加方法などの詳細は岡山県診療放射線技師会

ホームページ <http://www.oart.jp/> を参照ください)

申込期間 : 2022 年 9 月 23 日(金) ~ 11 月 4 日(金)

参加費 : 会員・学生は無料 非会員 2,000 円

後 援 : 岡山県(健第 864 号)

* 集会への参加は先着申込 30 名様に限ります。

* 集会が中止となる場合は事前に HP にてお知らせいたします。

* 岡放技セミナー研修会には「日本診療放射線技師会学術研修カウント」が付与されます。

* オンラインにつき何らかの通信障害が発生する可能性が有りますことをご了承ください。

— プログラム —

13:00 ~ 13:05 【会長挨拶】

肺がん部会研修会

13:05 ~ 14:05 【企画公演】

『 インタラクティブレッスン・謎解き胸部 X 線画像 』

社会医療法人 光生病院

橋口 雄助 先生

14:10 ~ 15:10 【教育講演】

『 「肺がん CT 検診」に関する日本肺癌学会ガイドラインの改訂 』

東北医科薬科大学 光学診療部教授・気管支鏡センター長

佐川 元保 先生

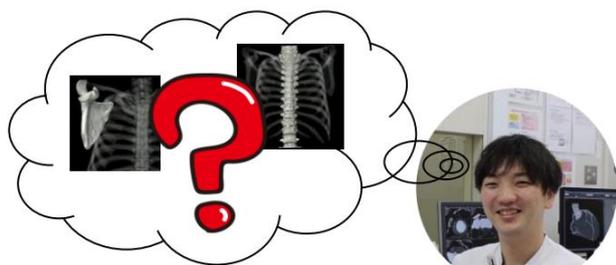
さあ、インタラクティブレッスン！

初学者対象だけど熟練もね。

/*** 講師の橋口先生よりメッセージ ***/



胸部 X 線写真は、診療放射線技師にとってとても身近な存在だと思います。ただ単に撮影するだけではなく、胸部 X 線写真が持っているたくさんの情報を読み取り、患者様に何が起きているかがわかるようになると、画像診断はとっても面白くなると思います。その面白さを伝えたいと考え、胸部 CT 画像・MPR 画像・3D 画像を利用していろいろと工夫を凝らして正常解剖では、どのように描出されるのかを分かりやすく解説していきたいと考えています。今回の講演は、対話形式です。皆様と一緒に胸部画像について考えていきたいと思っています。



聞き手：藤原佑太 岡山中央病院

「良い」肺がん CT について知っていますか？

私はよくわからない

だから……第一人者の先生に
教えてもらおうと思っています！

/*** 講師の佐川元保先生よりメッセージ ***/



肺がん CT 検診では数 mm の陰影から発見可能です。その検出能の高さから、導入当初より「肺がん CT 検診は有効」と考えた人もいましたが、「有効性を科学的に証明する」のはそれほど容易ではありません。小さな陰影を発見できても、発見がんの生存率が良くても、「有効性の証明」にはならないのです。実際に「肺がん CT 検診の有効性」すなわち「肺がん CT 検診を受診すると、肺がんの死亡率が減少する」ことが論文で証明されるまでには、20 年以上かかりました。論文の公表を受けて、日本肺癌学会は「肺がん CT 検診」に関して「重喫煙者に対しては、有効性の証拠がある」とガイドラインを改訂しました。しかし同時に、「非／軽喫煙者に対しては、有効性は明らかでない」とされ、更なる研究が必要とされています。「適切な検診間隔」をはじめとして不明なことも多く、対策型検診として導入されるまでには、多くの研究が必要です。当日の講演では、これらの話題を中心にお話いたします。